



ゆめグループ



今年もゆめグループのご利用者にサンタさんがやってきました。今年度はコロナ渦で楽しみにしていた行事や外出は予定通りに行うことができませんでした。しかし、ご利用者の楽しみに繋がるように心掛け、少しでもできることは形を変えながら行ってきました。クリスマスにおいては、例年ではカラオケに行き、ご飯を食べたりしていましたが、今年は新棟ホールにてクリスマスイベントを行いました。クラッシュしたゼリーやフルーツをご利用者自身で盛り付け、最後に手作りの可愛い旗もトッピング。素敵なパフェの完成です。みんなで美味しく食べているところに、サンタとトナカイが登場！袋に入ったプレゼントをもらい、みなさん大喜びでした。大切に使ってもらえるとサンタさんも喜んでくれると思います。昼食は大変珍しいメニューでローストビーフ丼が出ました。みなさんおいしく頂きました。



~~~~全体記事~~~~9*

餅つき大会



1月8日に餅つき大会が行われました。前日から楽しみにされているご利用者も多く、お餅をつく度に「よいしょ！」と歓声が上がり、みなさん交代でお餅をつくことができ、とてもいい雰囲気を味わうことができました。おやつには、みんなでついたお餅がお汁粉として振舞われました。みなさんあっという間に完食してしまいました。また、来年も楽しくお餅をつき、おいしく頂きたいと思います。



雪遊び

1月12日に大雪が降りました。親愛の里松川でも朝起きて外を見渡すと白銀の世界。一夜で一変した景色を見て、ご利用者はとてもワクワクしているようでした。せめて玄関前だけでも職員が雪かきをしていると、ニコニコしながら「雪かき、する」と言って服を着こみ、軍手をしてお手伝いしてくださいました。こんなに雪が積もることも珍しいということで、活動で雪アートもして遊びましたよ!!室内で行ったため、一瞬で雪は解けてしまいましたが、雪の感触を楽しむことが出来ました。また、降らないかなあ。



クリスマスプレゼントをいただきました!

クリスマスにダスト様、ベルコート様よりプレゼントをいただきました。ご利用者もお菓子のプレゼントに大喜び!!みんなで美味しくいただきました。ありがとうございました😊



節分

節分といえば2月3日の認識かもしれませんが、今年の節分は2月2日。節分の日が3日以外の日はなんと124年ぶりとのことでした。その節分の日には親愛の里松川にもどこからともなく鬼が現れました!ご利用者は、この日のために創作活動で作っておいだ的の鬼よりも怖い?鬼のお面をつけ豆まきをしました。「鬼は一外!福は一内!」みんなで大きな声を出して自分の中にある弱虫鬼や泣き虫鬼、だらしのない鬼や更年鬼をやっつけようと一生懸命豆を投げました。皆さんの中に住む鬼はどんな鬼でしたか?しっかりやっつけて来年度を迎えられるといいですね。



編集後記

年末年始も感染予防のため規制があり、行事や活動も普段とは提供方法や様子が違うことが多くありました。また、一月には、長く一緒に生活した仲間との突然の悲しいお別れもありました。

2月2日の節分の次の日は、立春です。親愛の里松川から見える中央アルプスは、まだ美しい雪山ですが、だんだんきれいな緑の山になり春になっていくことでしょう。この冬を越えたら、アルプスの山のように、ウィルスという厳冬を越えて、明るい春が来ることを願って止みません。

広報係：林・山口・清水・西尾